

岡山県の景気観測調査

(平成26年10～12月期実績)

平成27年1月20日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成26年10～12月期を前年同期と比較
②平成27年1～3月期の先行き見通しを平成26年10～12月期と比較
- 3. 調査時期** 12月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業592社
- 5. 有効回答数** 561社 (回収率94.7%)
- | | | | | |
|-------|------|------------|------------|------------|
| 製造業 | 192社 | 食料品29社 | 繊維関連36社 | 紙・印刷・出版20社 |
| | | 機械金属34社 | 電気・精密機械12社 | 鉱業・窯業・土石9社 |
| | | 輸送用機械器具16社 | その他36社 | |
| 建設業 | 86社 | | | |
| 卸売業 | 77社 | | | |
| 小売業 | 98社 | | | |
| サービス業 | 108社 | | | |
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月

7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式

DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先

岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成26年10～12月期「景況概要」

「景況は3期ぶりに改善するも、先行きはコスト増から慎重な見方」

景況全体では、DI値がマイナス幅を縮小し、3期ぶりの改善となった。全業種においてマイナス幅が縮小、特に、建設業、卸売業、小売業においてDI値が大きく改善した。項目別では、生産額・売上額、受注額、採算（収益）においてDI値が大きく改善した。先行きについては、DI値はわずかにマイナス幅が縮小しているものの、円安の進行による一段のコスト増や人手不足などから、依然慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲13.5と7～9月期に比べ7.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲12.7と7～9月期に比べ6.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、マイナス幅が縮小した。しかし、製造業でマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲11.6と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲38.3と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は1.1と7～9月期に比べ1.6ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は4.6と7～9月期に比べ3.5ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスに転換した。しかし、卸売業、小売業でプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲13.1と7～9月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲21.7と7～9月期に比べ6.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は7.9と7～9月期に比べ1.9ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は12.2と7～9月期に比べ1.3ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

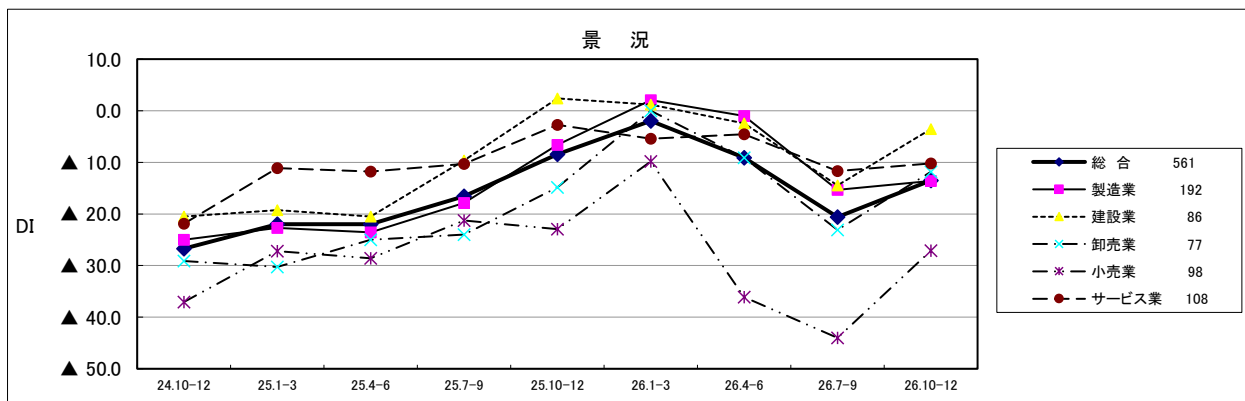
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲13.5と7～9月期に比べ7.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

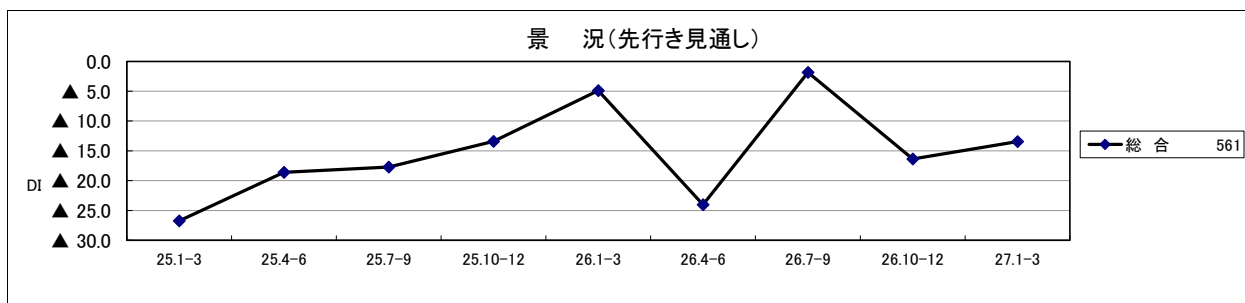
平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲13.5（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲16.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	561	▲26.7	▲22.0	▲22.0	▲16.6	▲8.4	▲2.0	▲9.1	▲20.6	▲13.5
製造業	192	▲25.0	▲22.7	▲23.6	▲17.9	▲6.6	2.1	▲1.0	▲15.3	▲13.6
建設業	86	▲20.5	▲19.3	▲20.5	▲9.6	2.4	1.2	▲2.5	▲14.5	▲3.6
卸売業	77	▲29.1	▲30.3	▲25.0	▲24.0	▲14.9	0.0	▲9.1	▲23.1	▲11.8
小売業	98	▲37.0	▲27.2	▲28.6	▲21.3	▲22.9	▲9.8	▲36.1	▲44.0	▲27.1
サービス業	108	▲21.9	▲11.1	▲11.8	▲10.3	▲2.8	▲5.4	▲4.5	▲11.7	▲10.2



<参考> 先行き見通し

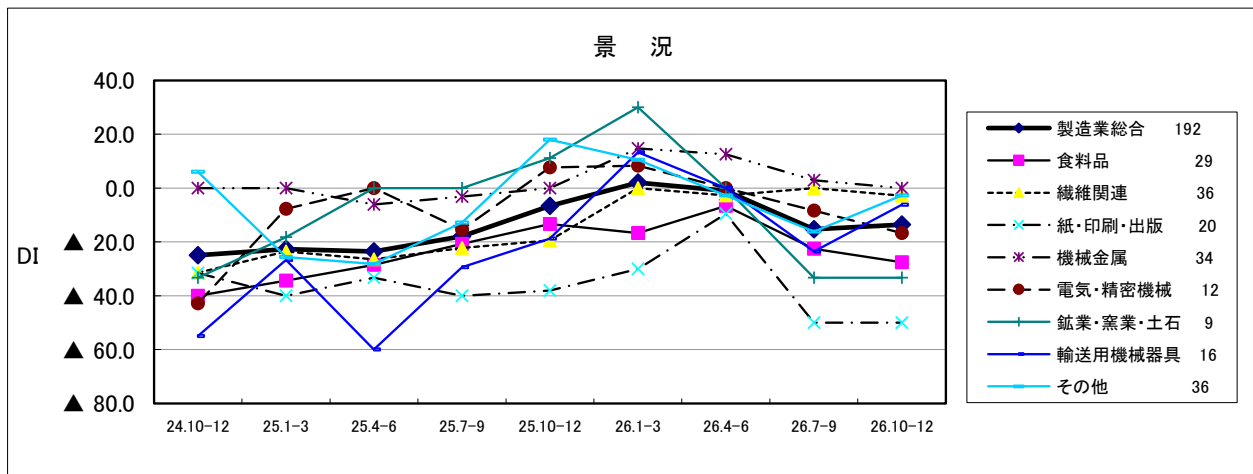
先行き見通し		25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	561	▲26.7	▲18.6	▲17.7	▲13.4	▲4.9	▲24.0	▲1.8	▲16.4	▲13.5



(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

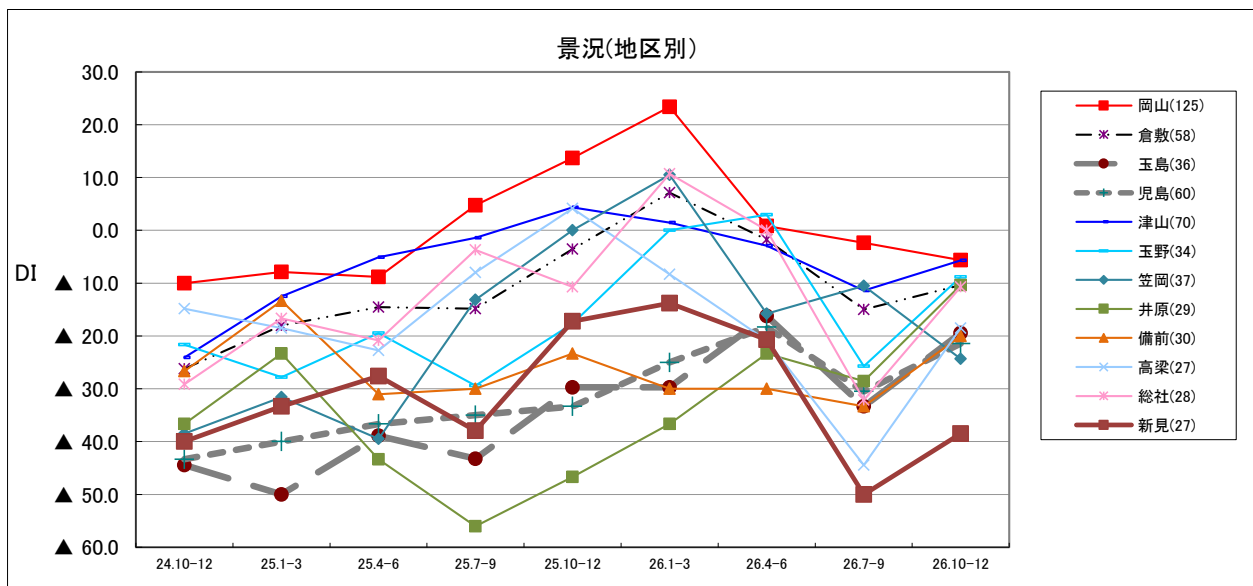
景況		24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	192	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 17.9	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6
食料品	29	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ 28.6	▲ 20.7	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ 27.6
繊維関連	36	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ 26.5	▲ 22.2	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	0.0	▲ 2.9
紙・印刷・出版	20	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ 50.0
機械金属	34	0.0	0.0	▲ 6.1	▲ 3.1	0.0	14.7	12.5	2.9	0.0
電気・精密機械	12	▲ 42.9	▲ 7.7	0.0	▲ 15.4	7.7	8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	9	▲ 33.3	▲ 18.2	0.0	0.0	11.1	30.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3
輸送用機械器具	16	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 29.4	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ 23.5	▲ 6.3
その他	36	6.1	▲ 25.6	▲ 28.2	▲ 12.8	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 2.8



<参考>地区別

倉敷、玉島、児島、津山、玉野、井原、備前、高梁、総社、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、笠岡ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
岡山(125)	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8	4.8	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6
倉敷(58)	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5	▲ 14.8	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3
玉島(36)	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4
児島(60)	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4
津山(70)	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1	▲ 1.4	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7
玉野(34)	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4	▲ 29.4	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8
笠岡(37)	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5	▲ 13.2	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3
井原(29)	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3	▲ 56.0	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3
備前(30)	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0
高梁(27)	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7	▲ 8.0	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5
総社(28)	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 3.7	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7
新見(27)	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6	▲ 37.9	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5



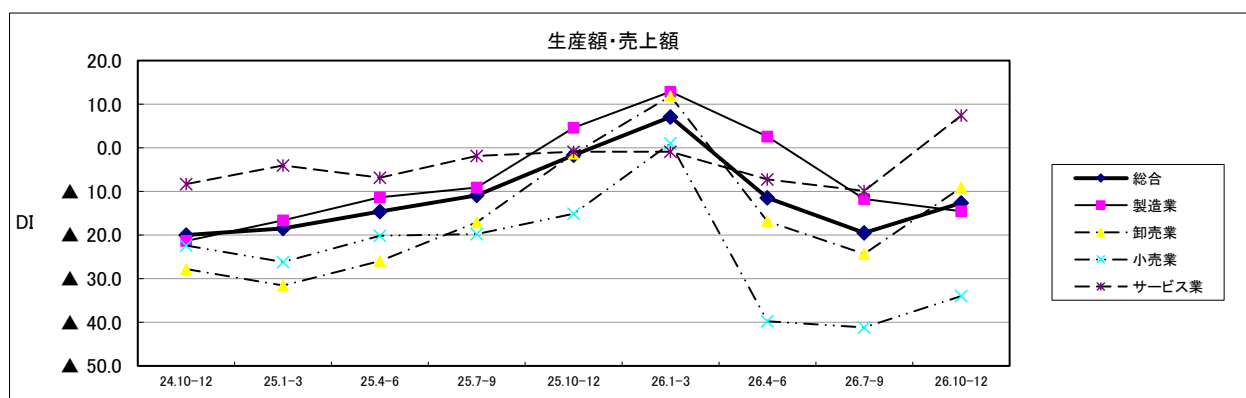
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲12.7と7～9月期に比べ6.8ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、マイナス幅が縮小した。
しかし、製造業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲12.8（前回▲10.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

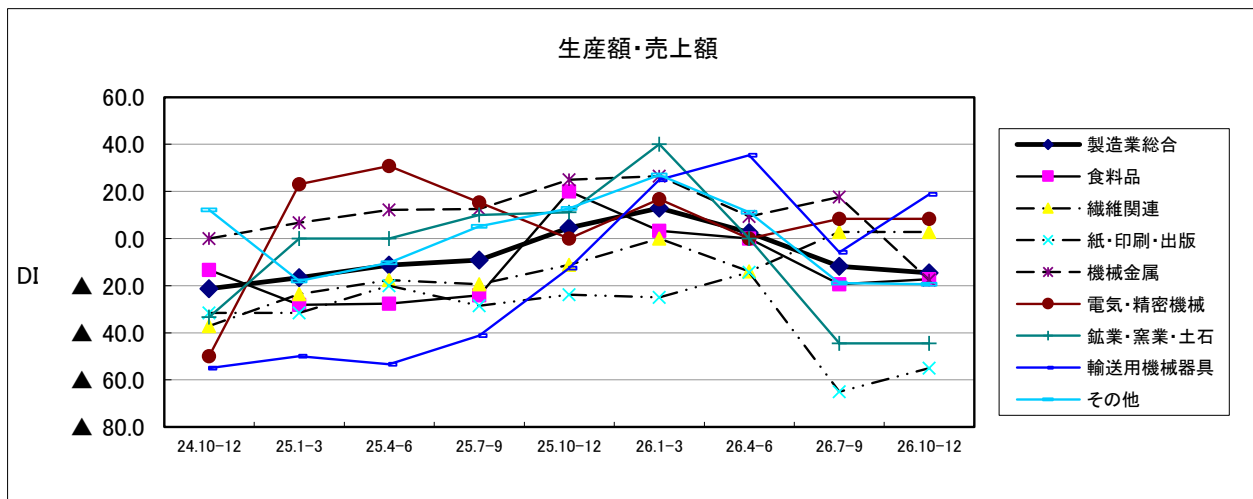
生産額・売上額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲20.0	▲18.5	▲14.6	▲10.9	▲1.7	7.1	▲11.5	▲19.5	▲12.7
製造業	▲21.4	▲16.7	▲11.3	▲9.1	4.6	12.9	2.6	▲11.7	▲14.6
卸売業	▲27.8	▲31.6	▲26.0	▲17.1	▲1.3	11.8	▲16.9	▲24.4	▲9.1
小売業	▲22.4	▲26.2	▲20.2	▲19.8	▲15.2	1.0	▲39.8	▲41.2	▲34.0
サービス業	▲8.3	▲4.0	▲6.9	▲1.9	▲0.9	▲0.9	▲7.3	▲9.9	7.4



(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、繊維関連、電気・精密機械ではプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6
食料品	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 24.1	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4	▲ 17.2
繊維関連	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 19.4	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8	2.8
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ 55.0
機械金属	0.0	6.7	12.1	12.5	25.0	26.5	9.4	17.6	▲ 17.6
電気・精密機械	▲ 50.0	23.1	30.8	15.4	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	0.0	0.0	10.0	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4	▲ 44.4
輸送用機械器具	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 41.2	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9	18.8
その他	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3	5.1	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9	▲ 19.4



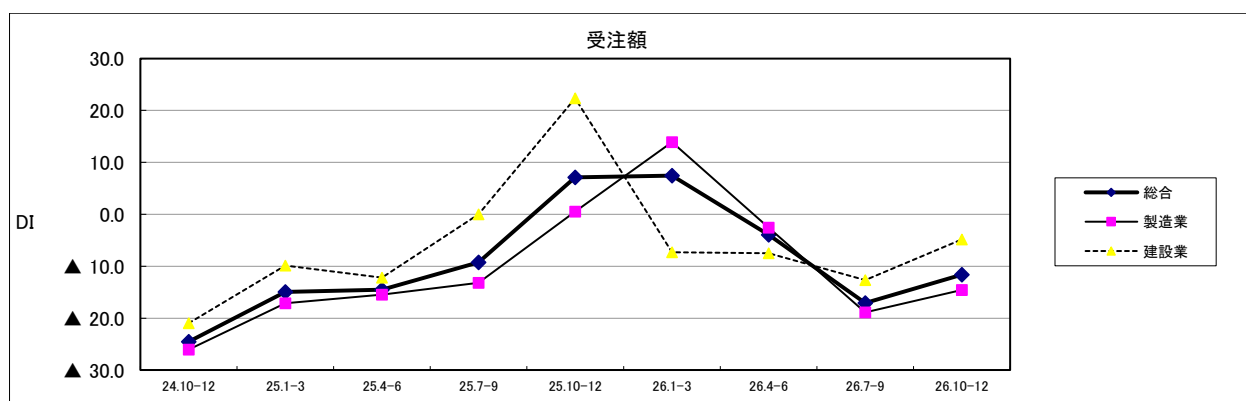
3. 受注額

(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲11.6と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲8.1（前回▲6.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

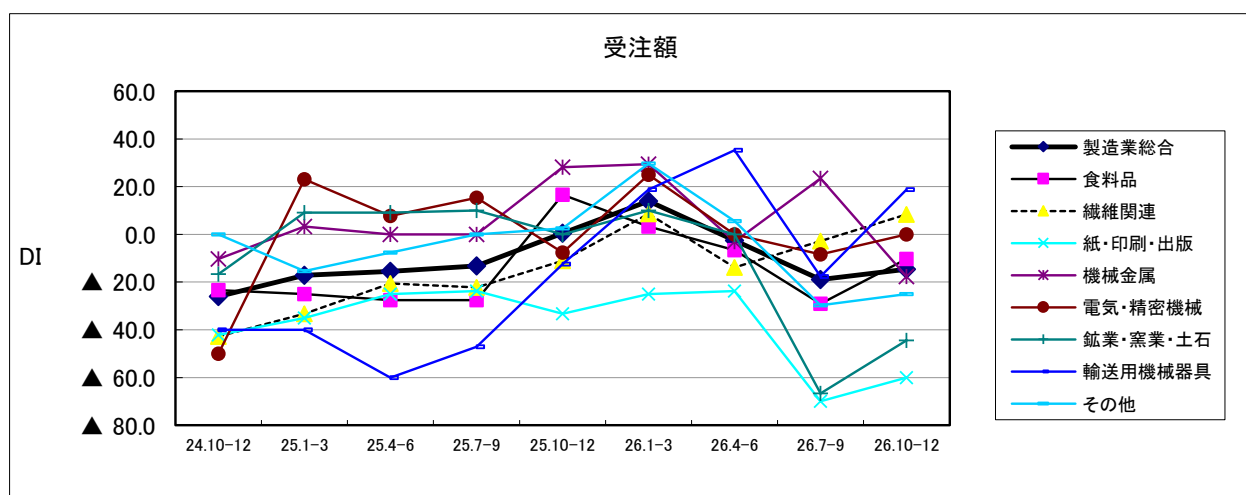
受注額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲24.5	▲15.0	▲14.5	▲9.3	7.1	7.5	▲3.9	▲17.1	▲11.6
製造業	▲26.0	▲17.1	▲15.5	▲13.2	0.5	13.9	▲2.6	▲18.9	▲14.6
建設業	▲21.0	▲9.9	▲12.2	0.0	22.4	▲7.3	▲7.5	▲12.7	▲4.8



(2) 製造業の内訳

繊維関連、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換した。

受注額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6
食料品	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6	▲ 27.6	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3
繊維関連	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6	▲ 22.2	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3
紙・印刷・出版	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0
機械金属	▲ 10.3	3.3	0.0	0.0	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6
電気・精密機械	▲ 50.0	23.1	7.7	15.4	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 16.7	9.1	9.1	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6	18.8
その他	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0



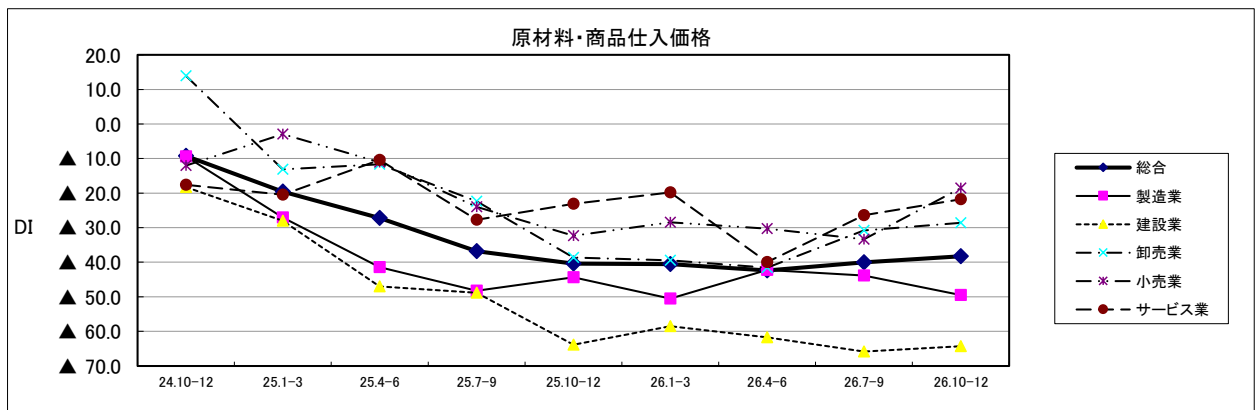
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲38.3。3と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲34.4（前回▲30.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

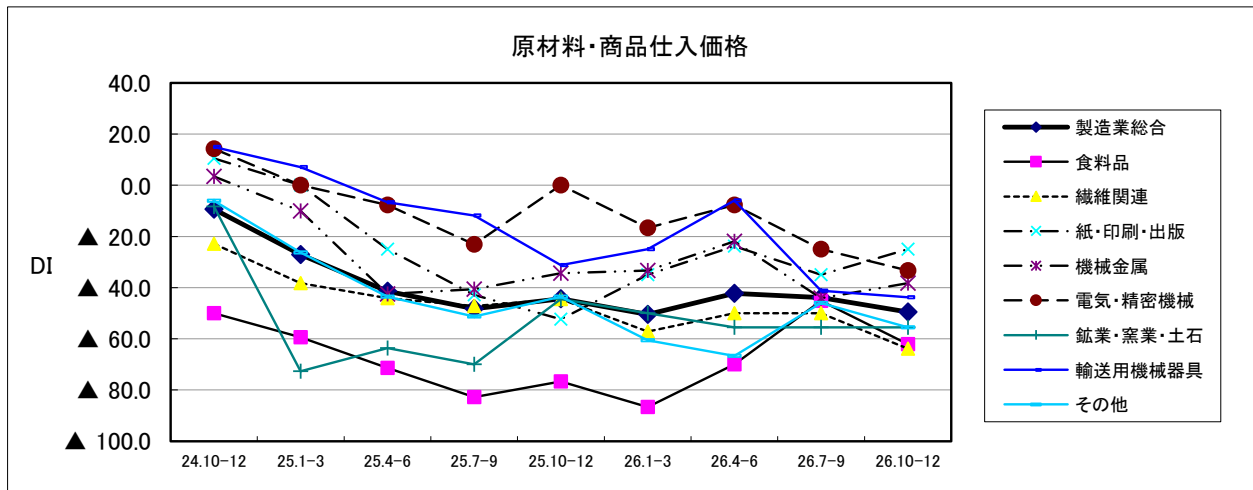
原材料・商品仕入価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲9.2	▲19.6	▲27.2	▲36.8	▲40.4	▲40.6	▲42.4	▲40.1	▲38.3
製造業	▲9.4	▲27.1	▲41.5	▲48.2	▲44.4	▲50.5	▲42.3	▲43.9	▲49.5
建設業	▲18.3	▲28.0	▲47.0	▲48.8	▲63.9	▲58.5	▲61.7	▲65.9	▲64.3
卸売業	13.9	▲13.2	▲11.7	▲22.4	▲38.7	▲39.5	▲41.6	▲30.8	▲28.6
小売業	▲12.0	▲2.9	▲11.1	▲24.0	▲32.3	▲28.4	▲30.3	▲33.3	▲18.6
サービス業	▲17.6	▲20.4	▲10.4	▲27.7	▲23.1	▲19.8	▲40.0	▲26.4	▲21.8



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、繊維関連、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5
食料品	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ 71.4	▲ 82.8	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ 62.1
繊維関連	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 44.1	▲ 47.2	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 63.9
紙・印刷・出版	10.5	0.0	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ 25.0
機械金属	3.4	▲ 10.0	▲ 42.4	▲ 40.6	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ 38.2
電気・精密機械	14.3	0.0	▲ 7.7	▲ 23.1	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 33.3
鉱業・窯業・土石	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ 70.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6
輸送用機械器具	15.0	7.1	▲ 6.7	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ 43.8
その他	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ 43.6	▲ 51.3	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ 55.6



5. 製品・商品販売価格

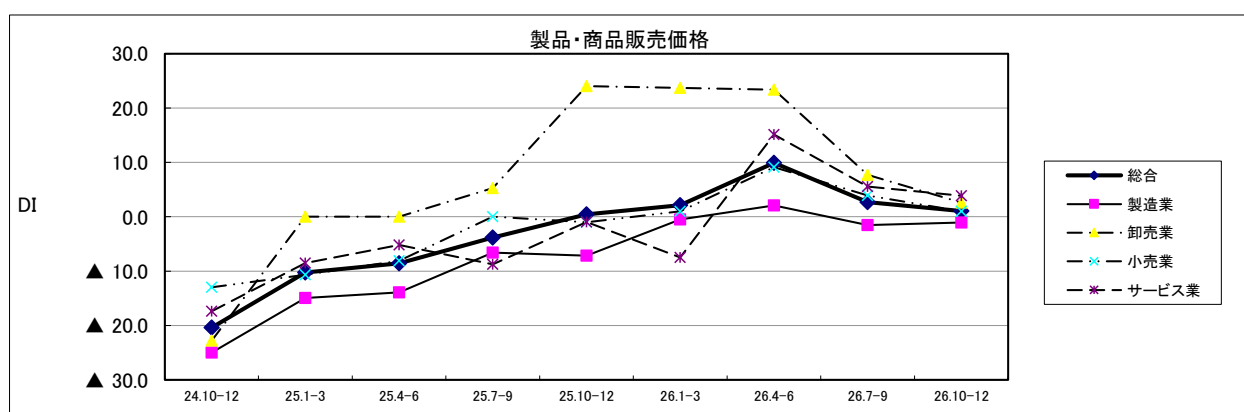
(1) 全体

総合DI（上昇＝下降）は1.1と7～9月期に比べ1.6ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは3.2（前回0.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

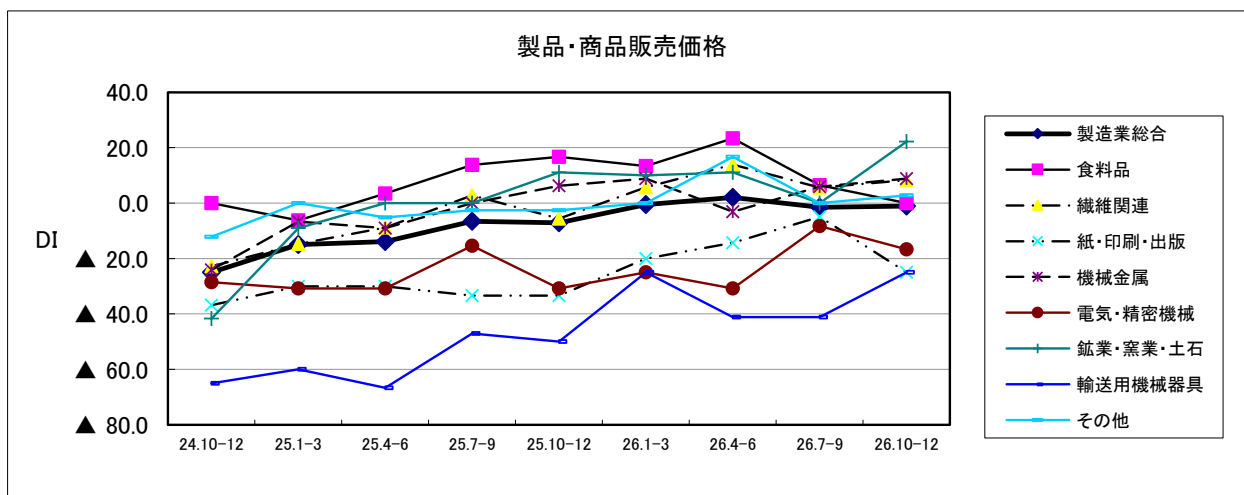
製品・商品販売価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 20.4	▲ 10.3	▲ 8.6	▲ 3.8	0.4	2.1	9.9	2.7	1.1
製造業	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0
卸売業	▲ 22.8	0.0	0.0	5.3	24.0	23.7	23.4	7.7	2.6
小売業	▲ 13.0	▲ 10.7	▲ 8.1	0.0	▲ 1.0	1.0	9.1	3.9	1.0
サービス業	▲ 17.4	▲ 8.5	▲ 5.2	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 7.5	15.1	5.6	3.8



(2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0
食料品	0.0	▲ 6.3	3.4	13.8	16.7	13.3	23.3	6.5	0.0
繊維関連	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8	2.8	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6	8.3
紙・印刷・出版	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0
機械金属	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1	0.0	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9	8.8
電気・精密機械	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0	0.0	11.1	10.0	11.1	0.0	22.2
輸送用機械器具	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 47.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0
その他	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1	▲ 2.6	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0	2.8



6. 製品在庫・商品在庫

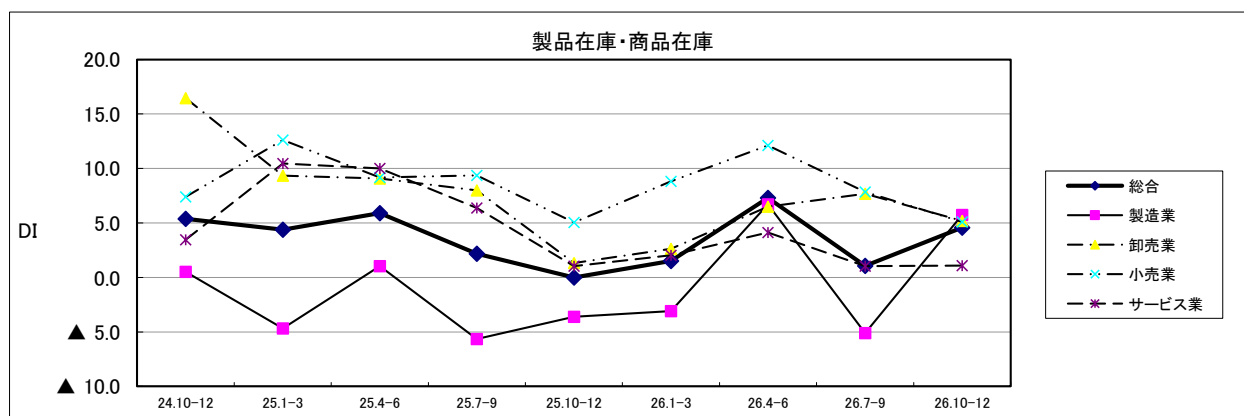
(1) 全体

総合DI（減少→増加）は4.6と7～9月期に比べ3.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスに転換した。しかし、卸売業、小売業でプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは4.0（前回2.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

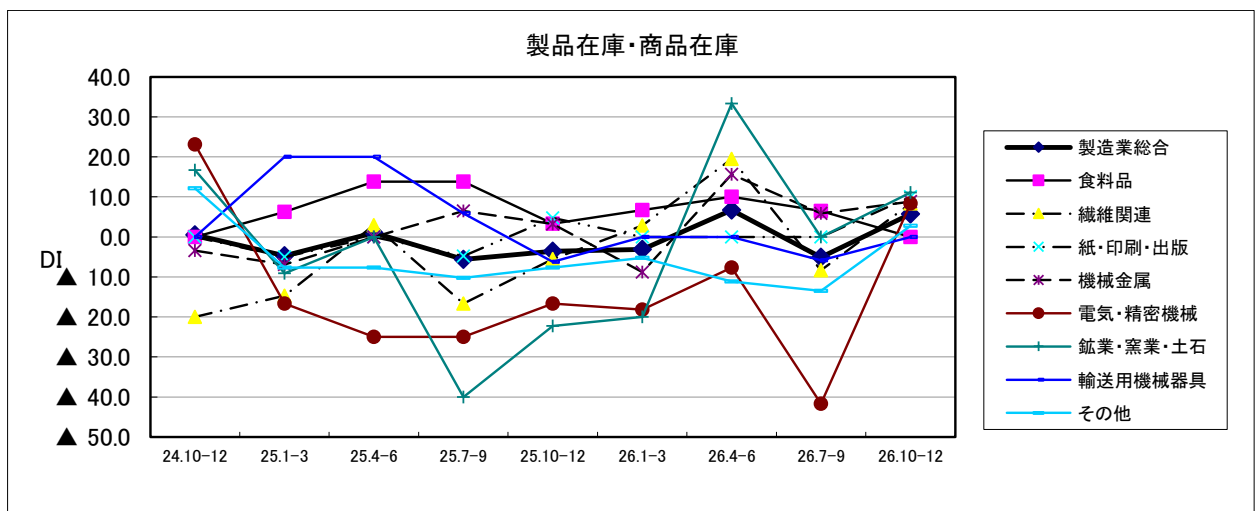
製品在庫・商品在庫	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	5.4	4.4	5.9	2.2	0.0	1.5	7.3	1.1	4.6
製造業	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7
卸売業	16.5	9.3	9.1	8.0	1.3	2.6	6.5	7.7	5.2
小売業	7.4	12.6	9.2	9.4	5.1	8.8	12.1	7.8	5.1
サービス業	3.4	10.5	10.0	6.4	1.0	2.0	4.1	1.0	1.1



(2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連、電気・精密機械、その他ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品在庫・商品在庫	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7
食料品	0.0	6.3	13.8	13.8	3.3	6.7	10.0	6.5	0.0
繊維関連	▲ 20.0	▲ 14.7	2.9	▲ 16.7	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3	8.3
紙・印刷・出版	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	10.0
機械金属	▲ 3.4	▲ 6.9	0.0	6.5	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9	8.8
電気・精密機械	23.1	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7	8.3
鉱業・窯業・土石	16.7	▲ 9.1	0.0	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0	11.1
輸送用機械器具	0.0	20.0	20.0	5.9	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9	0.0
その他	12.1	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5	2.8



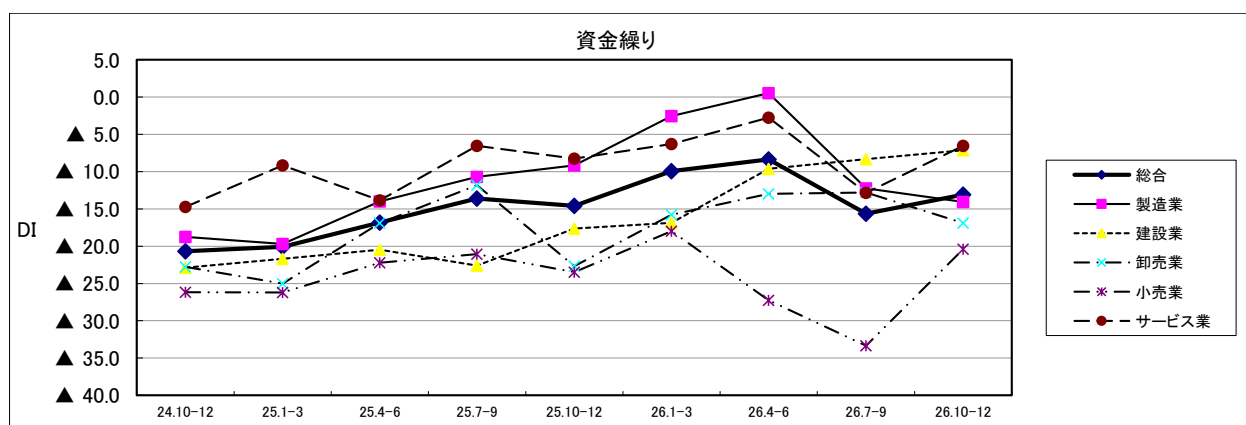
7. 資金繰り

(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲13.1と7～9月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲15.5（前回▲15.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

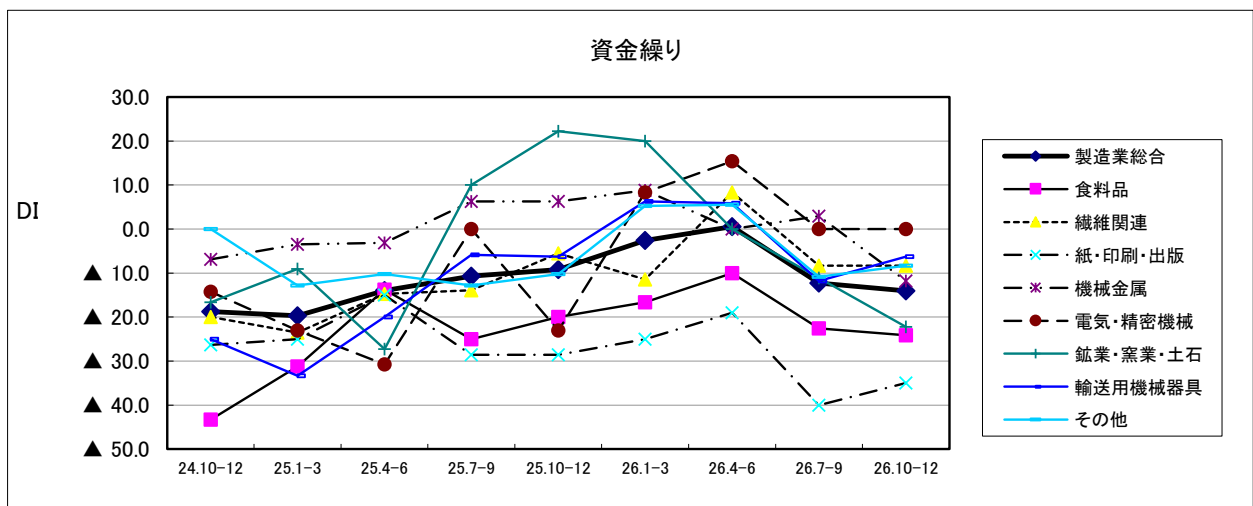
資金繰り	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 20.7	▲ 20.1	▲ 16.8	▲ 13.6	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6	▲ 13.1
製造業	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1
建設業	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 20.5	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 7.1
卸売業	▲ 22.8	▲ 25.0	▲ 16.9	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 16.9
小売業	▲ 26.2	▲ 26.2	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 20.4
サービス業	▲ 14.7	▲ 9.2	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8	▲ 6.5



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばい、繊維関連ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1
食料品	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1
繊維関連	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0
機械金属	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1	6.3	6.3	8.8	0.0	2.9	▲ 11.8
電気・精密機械	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8	0.0	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3	10.0	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 5.9	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3
その他	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3	▲ 12.8	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3



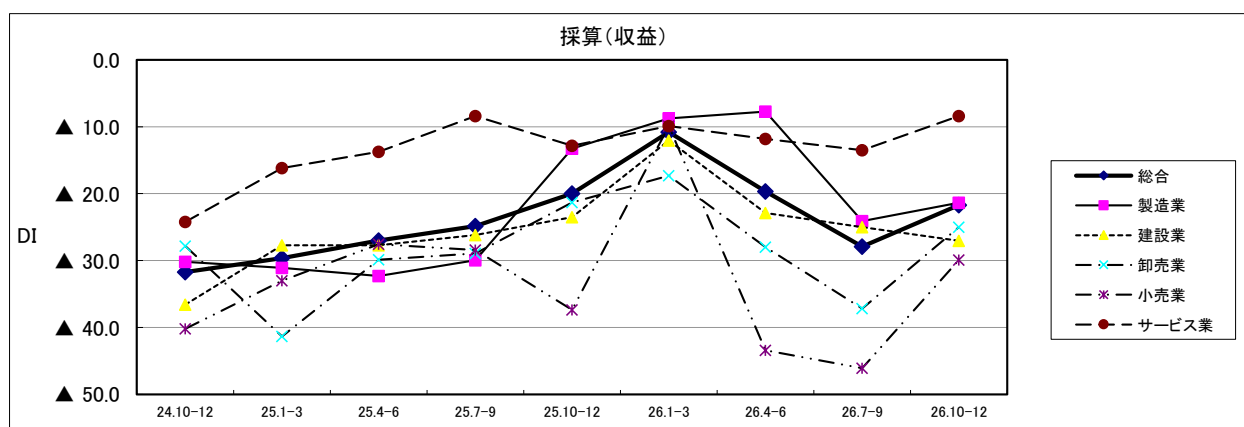
8. 採算（収益）

(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲21.7と7～9月期に比べ6.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲22.6（前回▲20.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

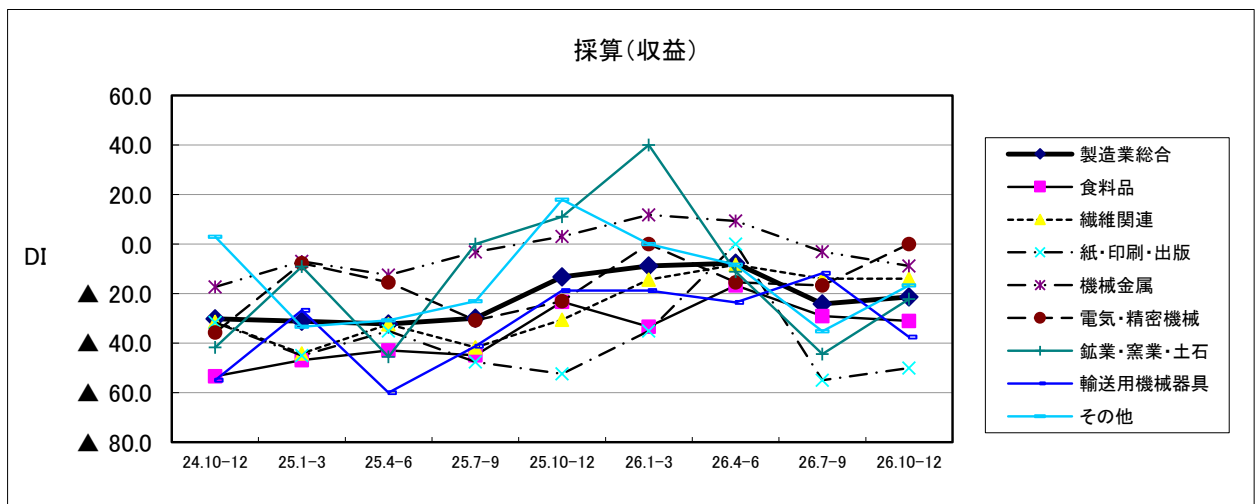
採算(収益)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 31.7	▲ 29.7	▲ 27.0	▲ 24.9	▲ 20.0	▲ 10.8	▲ 19.7	▲ 27.9	▲ 21.7
製造業	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4
建設業	▲ 36.6	▲ 27.7	▲ 27.7	▲ 26.2	▲ 23.5	▲ 12.0	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 27.1
卸売業	▲ 27.8	▲ 41.3	▲ 29.9	▲ 28.9	▲ 21.3	▲ 17.3	▲ 28.0	▲ 37.2	▲ 25.0
小売業	▲ 40.2	▲ 33.0	▲ 27.6	▲ 28.4	▲ 37.4	▲ 9.9	▲ 43.4	▲ 46.1	▲ 29.9
サービス業	▲ 24.2	▲ 16.2	▲ 13.7	▲ 8.4	▲ 12.8	▲ 9.9	▲ 11.8	▲ 13.5	▲ 8.4



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小、繊維関連ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4
食料品	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ 42.9	▲ 44.8	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0
繊維関連	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ 32.4	▲ 41.7	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 47.6	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0
機械金属	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ 12.5	▲ 3.1	3.1	11.8	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8
電気・精密機械	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ 45.5	0.0	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 41.2	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5
その他	3.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 23.1	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7



9. 従業員数（常用）

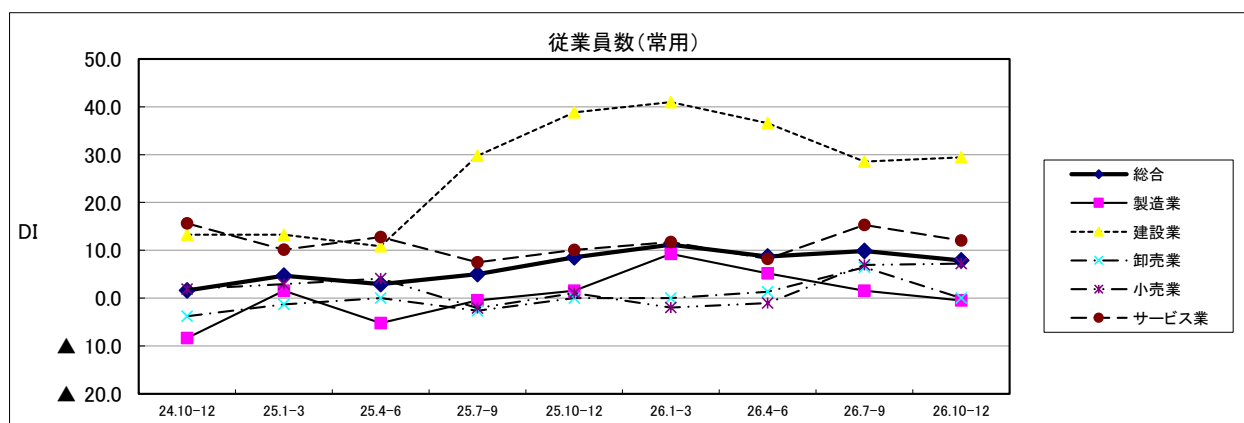
(1) 全体

総合D I（不足－過剰）は7. 9と7～9月期に比べ1. 9ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは9. 4（前回10. 4）となり、プラス幅が縮小する見通し。

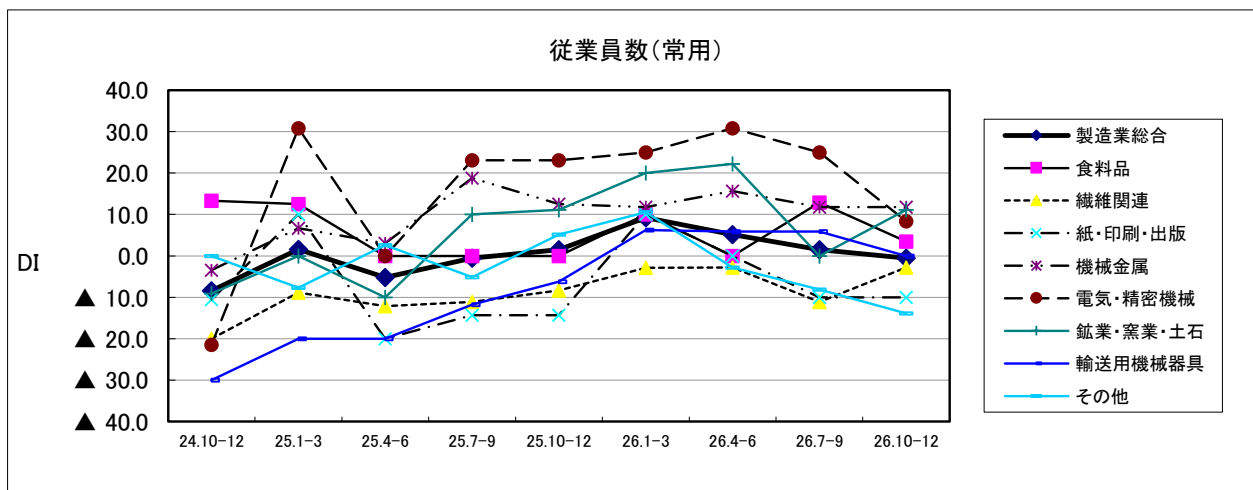
従業員数(常用)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	1.6	4.7	2.9	5.0	8.5	11.2	8.7	9.8	7.9
製造業	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5
建設業	13.3	13.3	10.8	29.8	38.8	41.0	36.6	28.6	29.4
卸売業	▲ 3.8	▲ 1.3	0.0	▲ 2.6	0.0	0.0	1.3	6.4	0.0
小売業	1.9	2.9	4.1	▲ 2.1	1.0	▲ 2.0	▲ 1.0	6.9	7.2
サービス業	15.6	10.1	12.7	7.5	10.1	11.7	8.2	15.3	12.0



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、機械金属ではプラスで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(常用)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5
食料品	13.3	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	12.9	3.4
繊維関連	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 11.1	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8
紙・印刷・出版	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0
機械金属	▲ 3.4	6.7	3.0	18.8	12.5	11.8	15.6	11.8	11.8
電気・精密機械	▲ 21.4	30.8	0.0	23.1	23.1	25.0	30.8	25.0	8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0	10.0	11.1	20.0	22.2	0.0	11.1
輸送用機械器具	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9	0.0
その他	0.0	▲ 7.7	2.6	▲ 5.1	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9



10. 従業員数（臨時）

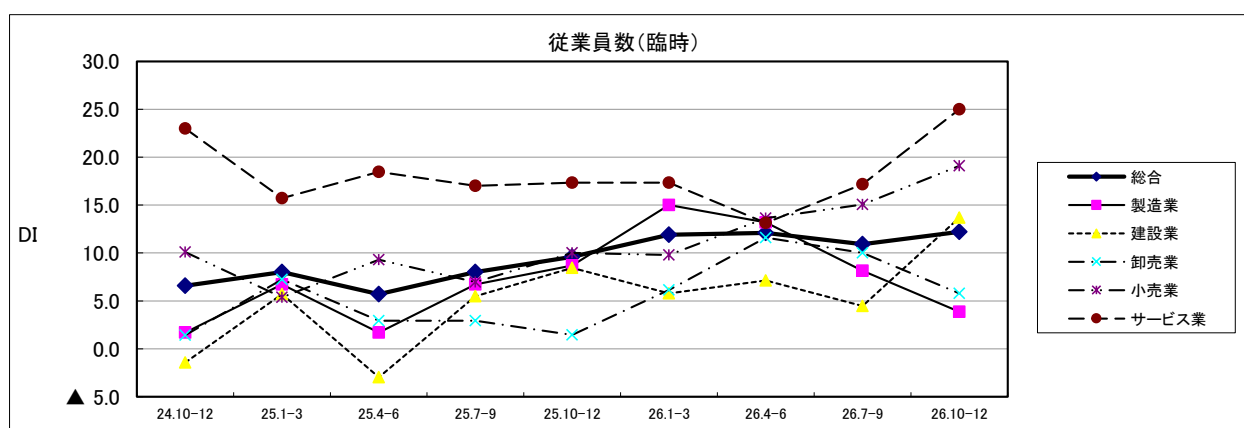
(1) 全体

総合DI（不足－過剰）は12.2と7～9月期に比べ1.3ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは11.5（前回11.7）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数（臨時）	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	6.6	8.0	5.7	8.0	9.6	11.9	12.1	10.9	12.2
製造業	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9
建設業	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0	5.5	8.5	5.8	7.1	4.5	13.7
卸売業	1.4	7.2	2.9	2.9	1.4	6.2	11.6	10.0	5.8
小売業	10.1	5.4	9.3	7.0	10.0	9.8	13.6	15.1	19.1
サービス業	23.0	15.7	18.5	17.0	17.3	17.3	13.1	17.2	25.0



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではプラス幅が拡大、その他ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、食料品、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(臨時)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9
食料品	10.3	6.5	3.6	0.0	10.0	16.7	27.6	19.4	0.0
繊維関連	3.2	9.4	12.9	3.0	17.6	21.9	14.7	11.8	12.1
紙・印刷・出版	▲ 11.8	12.5	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6
機械金属	4.2	7.1	3.3	19.2	17.9	17.9	13.8	9.7	9.4
電気・精密機械	7.7	25.0	18.2	30.8	25.0	33.3	46.2	25.0	0.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 6.3	0.0	26.7	6.3	26.7	6.7
その他	6.5	2.8	0.0	11.1	2.6	8.3	5.9	▲ 5.7	5.9

